

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	りんくうワークス
住 所	泉南市りんくう南浜3番23号
電話番号	072-485-2266

事業所番号	2715600363
管理者名	岩本 剛
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動

①前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方

以下の項目を就業規則等で定めている		15 点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度	○	
②利用者を職員として登用する制度	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
小計		5 点
5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上

以下の項目について取組実績がある		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
⑤職員の人事評価制度	○	
⑥ピアサポーターの配置	○	
⑦第三者評価		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
小計		5 点
5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		0 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画書の作成対象事業所であるが、提出期限までに提出していない		0 点
未提出の場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力の向上

前年度において、利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、公表している		0 点
取組が1以上ある場合:10点		

項目	点数									
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	90	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			60	
多様な働き方	0点	5点	15点						15	
支援力向上	0点	5点	15点						15	
地域連携活動	0点	10点							0	
経営改善	-50点	0点							0	
知識・能力	0点	10点							0	

合計

180

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	64,306.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,175	人
			利用者の1日の平均労働時間数	7.0	時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	134,417,164	円	利用者に支払った資金総額	67,901,562	円
			収支	66,515,602	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	112,341,611	円	利用者に支払った資金総額	73,614,356	円
			収支	38,727,255	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	128,553,825	円	利用者に支払った資金総額	83,596,374	円
			収支	44,957,451	円

(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等： 制度の活用内容： クリーニング師取得に向けた制度 資格取得に必要な援助を行う。	0名	◎職員として登用した人数 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 勤務形態： 就業時間： 職務内容：	0名	◎在宅勤務を行った人数 ※実施した期間：月 日～月 日 就業時間（在宅勤務）：時 分～時 分 職務内容：	0名
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数 ※実施した期間：月 日～月 日 就業時間（コアタイム）：時 分～時 分 職務内容：	0名	◎短時間勤務に従事した人数 ※実施した期間：6月1日～2月28日 就業時間（短時間）： 6月～9月：9時00分～14時00分 10月～2月：8時30分～15時00分 職務内容：ユニフォームのたたみ、ハンガーかけ作業。	1名	◎時差出勤制度を活用した人数 ※実施した期間：6月1日～9月30日 就業時間（早出の場合）：時 分～時 分 就業時間（遅出の場合）：9時00分～14時00分 職務内容：ユニフォームのたたみ、ハンガーかけ作業。	1名
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した人数 ※取得した制度：有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間：3月26日～3月26日 取得日数・時間：0日 4時間	18名 0名	◎傷病休暇等を取得した人数 ※取得した内容：プライベートでの交通事故による負傷の為。 取得した期間：1月7日～3月31日 就業時間：8時30分～16時30分 職務内容：クリーニング業務	5名	(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載	

(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部18回／内部0回 対象職員数 6人 うち研修受講者数 6人 ※研修名 福祉ってなんやねん？ 研修講師 大谷 悟先生 実施日・受講者数 12月 3日 1人	◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ※研修、学会等名 企業はどんな人材を求めているのか 実施日 2月 19日 ※学会誌等名 月 日 掲載日 発表テーマ リンクワークスの実績に基づいて発表。	◎先進的事業者の視察・実習の実施している ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 フィール福島 11月 2日 1人 実施日/参加者数			
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数 ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容	回	◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 令和2年 4月 1日 人事評価制度の対象職員数 11名 うち昇給・昇格を行った者 11名 当該人事評価制度の周知方法 就業規則および給与規定	◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは「障害者77研修」を受講している ※配置期間 令和5年4月1日～ 就業時間 8時30分～16時30分 職務内容 職業指導員		
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容		(※) 実績のうち1事例を記載	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。